

平成30年5月11日

各位

会社名 株式会社ユーグレナ
代表者名 代表取締役社長CEO 出雲 充
(コード番号:2931)
問合せ先 取締役CFO 永田 暁彦
(TEL.03-3454-4907)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成29年11月10日に公表しました平成30年9月期(平成29年10月1日～平成30年9月30日)の通期連結業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

平成30年9月期通期連結業績予想数値の修正(平成29年10月1日～平成30年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり連結当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	18,000	—	—	—	—
今回修正予想(B)	15,000	△1,800	△1,500	△1,650	△19.48
増減額(B-A)	△3,000	—	—	—	
増減率(%)	△16.7	—	—	—	
(参考)前期連結実績 (平成29年9月期)	13,886	950	1,207	785	9.44

修正の理由

上半期は、ヘルスケア事業において、売上の基盤となる直販の定期購入顧客を獲得するための広告宣伝投資を積極的に実施してまいりました。その結果、直販化粧品は定期購入者数は10万人を超え、全体の定期購入者数も27万人を超える結果となりました。一方、集中投資を実施した直販化粧品に関して、定期購入顧客のリピート期間、回数が想定を下回り、増加した定期購入者数に比して想定の上乗成長が達成されない見込みとなったことから、通期の売上高予想を15,000百万円に修正いたします。

また、前回発表予想で未定としておりました営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益については、上半期における定期顧客獲得効率と定期顧客の購入額の結果から、下半期の広告宣伝投資の方針が固まったため、通期の業績予想を開示いたします。下半期は、上半期に比して広告宣伝投資を積極的には実施しない方針とすることで、ヘルスケア事業の収益は大幅に改善される見込みです。一方、バイオジェット燃料の研究開発および事業開発の進展に伴うコスト増や、新たにスタートしたバイオインフォマティクス事業への投資、新規に実施したM&A費用等の影響により、全体としては下半期も赤字基調となる見込みです。これらの結果、通期の各利益は、営業利益△1,800百万円、経常利益△1,500百万円、親会社株主に帰属する当期純利益△1,650百万円を見込んでおります。

※ 上記の業績予想につきましては、本資料発表時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以上